

News Release

2010 年 5 月 11 日

株式会社日本政策投資銀行

代表取締役社長 室伏 稔

『福岡における若年居住人口の都心シフト』を発行

株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏 稔、以下「DBJ」という。）は、このたび「福岡における若年居住人口の都心シフト～中心地 2 km圏内の 20 代人口増加率：21%(95～05 年度)～」と題した調査レポートを作成いたしました。

九州支店では、2006/3 発行のレポート（※注）において、90 年代後半以降福岡市都心部の人口が 20 代後半の人々を中心に増加してきていることを報告しました。

当レポートでは、これもふまえ、地域メッシュ統計のマップ化等を通じ、福岡市における人口の都心シフトの現状について改めて整理を行いました。また、特に 20 代の若年層の居住行動にスポットを当て、札幌・仙台・広島や 3 大都市との比較も行うことにより、福岡の特徴の抽出を試みました。

本調査の詳細は、DBJ ウェブサイト「地域・海外レポート（九州）」(<http://www.dbj.jp/investigate/area/kyusyu>)に掲載しておりますので、ご参照ください。

DBJ は、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客さまの信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、今後とも地域のお役に立てる情報発信を積極的に行ってまいります。

（※注）レポート 「変貌する福岡都心～九州地域の人口トレンドから新潮流を読む～」

【お問い合わせ先】

九州支店 企画調査課 電話番号 092-741-7737